

USER'S MANUAL

SUPER ESCON Plus 土木積算システム 導入ガイド

はじめに

このたびは、弊社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

弊社では、お客様の業務をより迅速により効率的に支援するソフトウェアをご提供する
ため、アプリケーションの開発・販売を行っております。

設立当初より、土木・建設業界の皆様とは、高度な機能を有した、誰にでも簡単に使
えるハンドリングの良さで信頼と実績を築いてまいりました。

弊社の商品は、さまざまに変化する土木・建設業界の環境に対応したソフトウェア開
発をはじめ、品質の向上・サポートの強化・新情報の提供と、アプリケーションの開発
から販売・メンテナンスまで一貫した体制により創意工夫をおこなっております。

弊社の商品をご利用いただく事により、業務の省力化・迅速化に少しでもお役に立
てれば幸いです。

また、『ユーザーズマニュアル』に関しましては、PDF ファイルにし、商品に組み込
んでご提供させていただいております。

皆様には、なにとぞ主旨ご理解の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

(株) 総合システム

本書の読み方

本書では、お買い上げいただいたプログラムのご使用上の注意点、インストール方法、などについて解説しています。

1. お使いになる前に

ご購入いただいた製品の梱包内容、ご使用上の注意点、操作の上でお困りになったときの対処方法について解説しています。

2. プログラムのインストール方法

お手元のパソコンにプログラムをインストールし、ご使用できる状態になるまでの方法について解説しています。

3. 導入後のメンテナンス他

導入後のライセンスの追加や新年度版リリース時の作業、その他プログラムについて解説しています。

目次

はじめに.....	4
本書の読み方.....	5

1. お使いになる前に

1.1 製品の内容.....	7
1.2 使用上の注意.....	8
1.3 お困りになった時は.....	9

2. プログラムのインストール方法

2.1 必要環境.....	10
2.2 ご使用環境の確認.....	11
2.2.1 スタンドアロン環境.....	11
2.2.2 LAN 環境.....	11
2.3 インストールプログラムと順序.....	12
2.4 .NET Framework の有効化.....	14
2.4.1 .NET Framework3.5 を有効にする.....	14
2.5 SUPER ESCON Plus のインストール.....	18
2.5.1 CodeMeter (コードメータ)ランタイムキットのインストール.....	19
2.5.2 SOGO 設定ツールのインストール.....	22
2.5.3 バージョン確認ツールのインストール.....	24
2.5.4 SUPER ESCON Plus プログラムのインストール.....	26
2.6 ネットワークサーバーの起動.....	30

3. 導入後のメンテナンス他

3.1 製品またはライセンスを追加された場合.....	33
3.1.1 プロテクト情報の更新.....	33
3.2 アンインストールの方法.....	35
3.3 新年度版リリース時の作業について.....	38
3.4 プロテクトキー関連のプログラムについて.....	40
3.4.1 Web アドミン.....	40
3.4.2 WibuCmRaC ファイルの作成.....	45
3.5 マニュアルについて.....	48
3.6 その他.....	49
3-6-1 トラブルシューティング.....	49

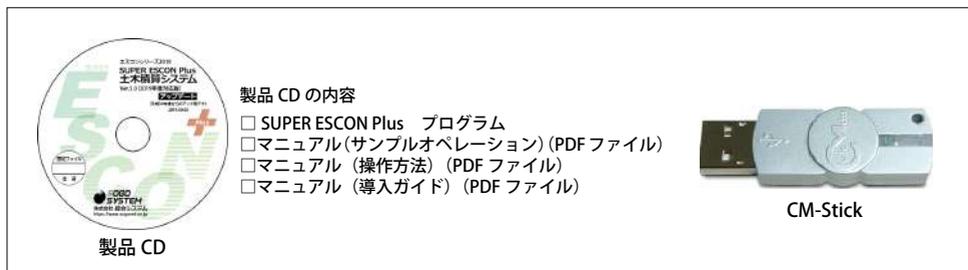
1. お使いになる前に

▶ 1.1 製品の内容

この製品は以下の内容で構成されています。

■メディア

ご購入時に以下のメディアを提供いたします。



▶ 1.2 使用上の注意

(1) プログラム及びマニュアルの複製は禁止されています。

プログラム及びマニュアルの一部または全部を無断で複製することは禁じられています。

(2) 本商品は日本語版 Windows 専用プログラムです。

弊社製品は OS（基本ソフトウェア）として Windows8.1/10 が動作するハードウェア環境でご利用いただけます。（記載以外の新しい Windows でのご利用の場合は弊社にお問い合わせ願います。）64 ビット版 Windows では wow64 上で動作します。

(3) 操作中にパソコンの電源を切らないで下さい。

操作中に電源コンセントを外したり、電源スイッチを切ったりしないで下さい。プログラムが停止するばかりでなく、最悪の場合にはコンピューターに登録されているプログラムやデータが使用不可能になります。

(4) パソコンや周辺機器の設定につきましては弊社のサポート外となります。

パソコンやプリンター、プロッター等を含む周辺機器の設定、操作については操作環境が異なる場合がありますのでご使用の機器のマニュアル及び Windows のヘルプにてご確認下さい。

(5) プログラム使用中は CM-Stick を抜かないで下さい。

プログラム起動時や使用中に CM-Stick を USB ポートから外さないで下さい。プログラムが正常に起動または動作しません。

(6) 本マニュアルはタッチパネル等の操作には対応していません。

本マニュアルの操作はマウスを使用しての操作を前提としています。

▶ 1.3 お困りになった時は

当社では、お客様に安心してお使い頂けるように、ご使用中の製品のサポートをサポートセンターにて承っております。

サポートセンター（9：00～17：30）土日祝休み

FAX：06-6535-5073

E-mail：service@sogonet.co.jp

住所：大阪市西区西本町 2-3-6 山岡ビル

ご回答に先立ちまして、次の事項の確認をさせていただきますので、ご了承願います。

(1) ユーザー ID（ユーザー登録完了通知などでご確認ください）・お使いの製品のシリアル NO. とバージョン情報。

バージョン情報は各プログラムのメニューの【ヘルプ (H) / バージョン情報 (A)】
で確認いただけます。

(2) エラーメッセージがでた場合は、エラーメッセージの内容。

(3) お問い合わせの内容によりましては、入力データやアウトプットを頂く場合があります。

弊社ホームページ (<http://www.sogonet.co.jp>) では以下のような情報を提供しております。

(1) 製品プログラムのダウンロードサービス

(2) プログラム修正履歴

(3) 製品のお問い合わせ

(4) 無料メール配信サービス etc...

是非、ご活用ください。

2. プログラムのインストール方法

▶ 2.1 必要環境

当社製品は、以下の環境で動作いたします。

① OS

Windows 8.1、10（32ビット日本語版、64ビット日本語版）

② プロセッサ

各 Windows の動作要件を満たすプロセッサ

③ ディスプレイ

解像度 1024 × 768 以上

④ メモリ

各 Windows の推奨容量以上

⑤ 光学ドライブ

1 ドライブ以上

⑥ ハードディスク

空き容量 1GB 以上（プログラム、初期 DB 必要容量）

⑦ プリンター

Windows でプリンターが使用可能なもの

⑧ Microsoft Excel2007 以降

設計書の出力をされる場合に必要となります。

⑨ USB ポート

1 ポート

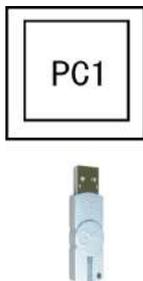
詳細については、サポートセンターへお問い合わせ下さい。上記条件を満たす全ての環境での動作を保証するものではありませんので予めご了承ください。

▶ 2.2 ご使用環境の確認

プロテクトキー（CM-Stick）は、スタンドアロン環境・LAN 環境のいずれでもご利用できます。

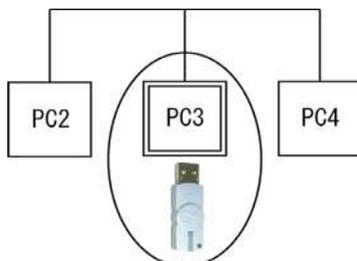
▶ 2.2.1 スタンドアロン環境

お客様のパソコン 1 台に CM-Stick を 1 個装着します。CM-Stick を装着したパソコン（下図の場合、PC1）でのみ本製品をご使用になる事ができます。



▶ 2.2.2 LAN 環境

LAN 環境では、CM-Stick を装着しているパソコン（PC3）及び、本製品がインストールされている複数のパソコン（PC2、PC4）よりご使用が可能となります。



※本マニュアルでは、CM-Stick を装着しているパソコンを『CodeMeter サーバー』として解説しております。

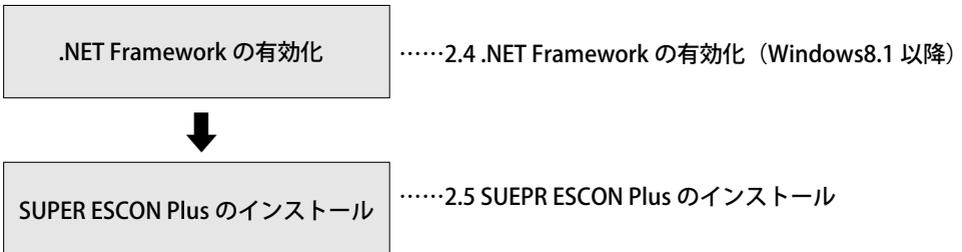
※ PC3 のコンピューター名が英数字以外（漢字、カナ等）では CM-Stick の認識が上手くいかない場合があります。

▶ 2.3 インストールプログラムと順序

ご使用環境によってインストールに必要なプログラムが異なってきます。

	スタンドアロン環境 (PC1)	LAN 環境	
		CM-Stick を接続して いるパソコン (サーバー) (PC3)	CM-Stick を接続して いないパソコン (PC2、PC4)
①製品のインストール	○	○	○
②ネットワークサーバーの実行	—	○	—

「SUPER ESCON Plus」のインストールは、次の順序で行う必要があります。



.NET フレームワークの有効化は初回インストール時のみですが、.NET フレームワークが有効化済みの場合は必要ありません。

(1) .NET Framework の有効化

.NET Framework は、SUPER ESCON Plus で使用する共通ソフトウェアです。

.NET Framework は SUPER ESCON Plus をインストールする前に有効化する必要があります。(お客様のご使用環境により不要場合があります。)

(2) SUPER ESCON Plus のインストール

「CodeMeter ランタイムキット」⇒「SOGO 設定ツール」⇒「バージョン確認ツール」

⇒「SUPER ESCON Plus」の順にインストールを行います。

※「CodeMeter ランタイムキット」と「SOGO 設定ツール」を既にインストールされている場合はインストール項目に表示されません。

注 1) 必ず、上記 (1) ⇒ (2) の順序でインストールして下さい。

(1) の .NetFramework3.5 が無効状態の場合、(2) のインストールは正常に実行できません。

注 2) 「CodeMeter ランタイムキット」のインストールが終わりましたら、任意の USB ポートへプロテクトを装着してください。

※プロテクトキーは装着後、ランプが赤色⇒緑色と点灯し消灯します。

消灯状態で正常です。

自動的に認識が始まり、「使用準備ができました」とメッセージが出れば完了です。

注 3) 「SOGO 設定ツール」⇒「バージョン確認ツール」⇒「SUPER ESCON Plus」のインストールが終了しますと完了です。

▶ 2.4 .NET Frameworkの有効化

ここでは、.NET Framework を有効にする手順について説明します。
ご使用環境により必要な作業が異なります。

● Windows 8.1、10 の場合：

.NET Framework3.5 を有効にする必要があります。
このままお進みください。

▶ 2.4.1 .NET Framework3.5 を有効にする

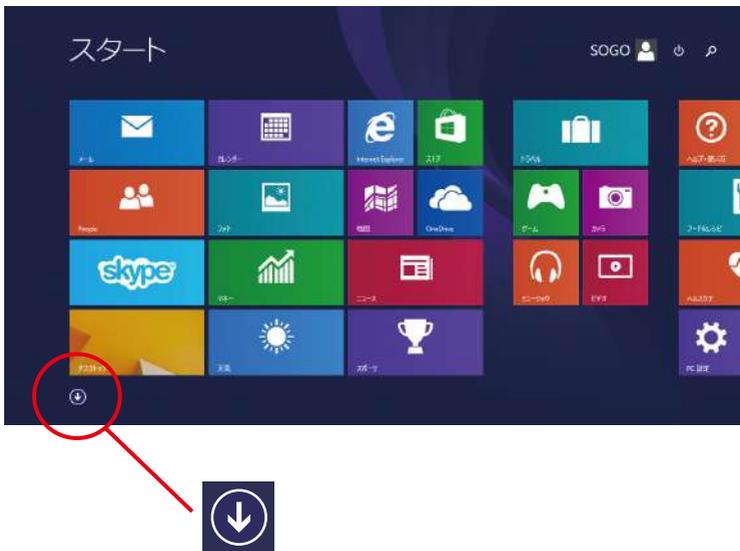
ここでは、.NET Framework3.5 有効にする手順について説明します。
ここでは Windows8.1 / Windows10 で操作を行った場合の説明となっております。
上記以外ではこの操作は不要です。次の章へお進み下さい。

Windows8.1 の場合は (1) へ、Windows10 の場合は (2) へお進みください。

(1) コントロールパネルを表示する (Windows8.1 の場合)

① デスクトップアプリ一覧の表示

[スタート画面]でマウスを動かすと、画面下部に表示される  をクリックします。



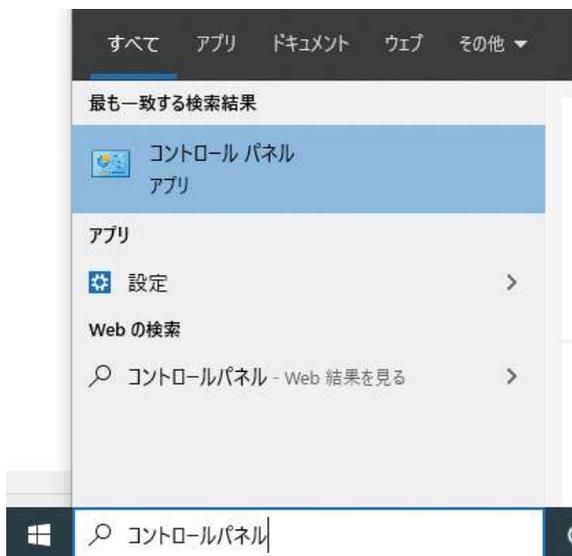
② デスクトップアプリ一覧

画面をスクロールし、Windows システムツールの [コントロールパネル] をクリックします。



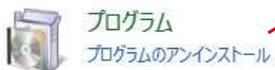
(2) コントロールパネルを表示する (Windows10 の場合)

検索ボックスにコントロールパネルと入力してください。



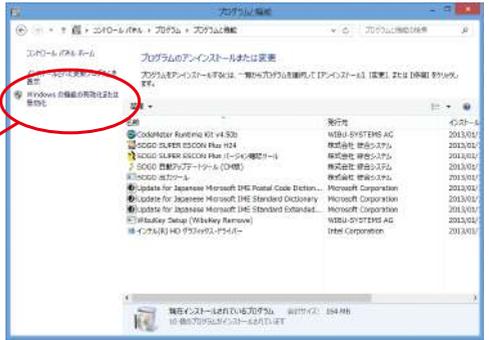
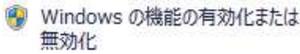
(3) コントロールパネル

[コントロールパネル]から[プログラムのアンインストール] (カテゴリ表示) 又は [プログラムと機能] (大きいアイコン又は小さいアイコン表示) をクリックします。



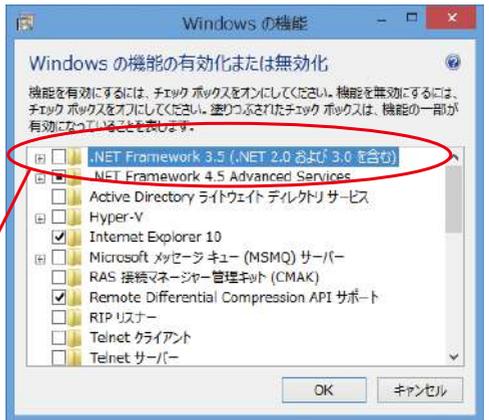
(4) プログラムと機能

[Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。



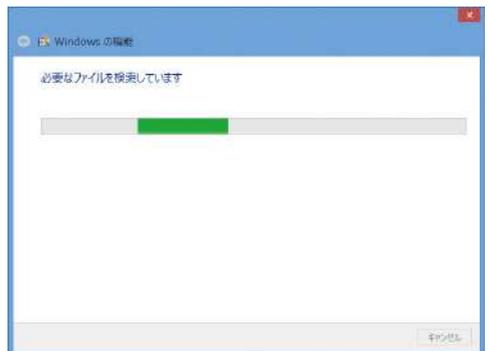
(5) Windows の機能

[Windows の機能] 一覧で [.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)] の左端の□が白い状態の場合はクリックし、中に黒い☑のついた状態にします。[OK] ボタンをクリックします。☑の場合は [キャンセル] ボタンをクリックし、この章を終了します。



(6) 必要ファイル検索

必要ファイルの検索を行い、適用しますのでお待ちください。変更を適用後、Windows を再起動が必要な場合があります。



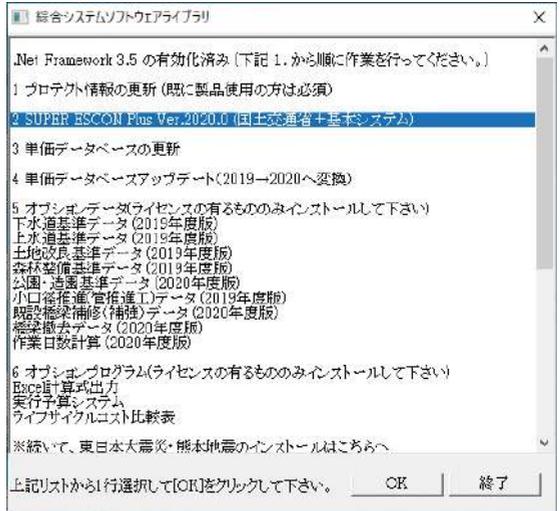
▶ 2.5 SUPER ESCON Plus のインストール

このマニュアルではインストール先ドライブを C ドライブと仮定します。

(1) インストールの手順

1) 製品 CD を光学ドライブに挿入し、右の画面が表示されましたら総合システムソフトウェアライブラリの SUPER ESCON Plus Ver. ○○○○ (国土交通省 + 基本システム) を選択し【OK】ボタンをクリックして下さい。

当社の設計商品を既に導入済みでご利用 PC に CodeMeter ランタイムキットと SOGO 設定ツールが既にインストール済みの場合は 2.5.3 バージョン確認ツールのインストールへお進み下さい。



(2) インストール

右の画面が表示されます。

【インストール】ボタンをクリックしてください。



▶ 2.5.1 CodeMeter (コードメータ) ランタイムキットのインストール

(1) セットアップメニューの開始

右画面が起動しましたら [次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。



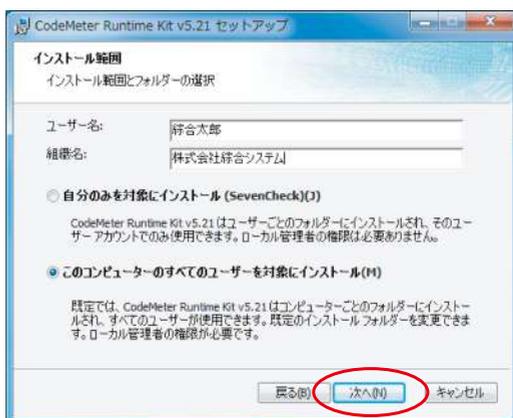
(2) ライセンス契約書

[ソフトウェアライセンス契約に同意します(A)] をクリックしチェックを付けて、[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。



(3) ユーザー情報

[ユーザー名]、[組織名]を入力後、[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。

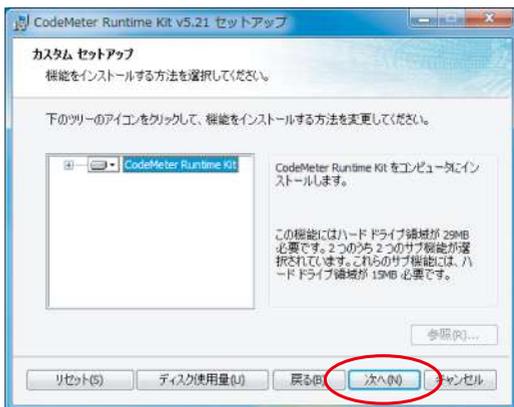


(4) 機能の選択

デフォルトのままです。

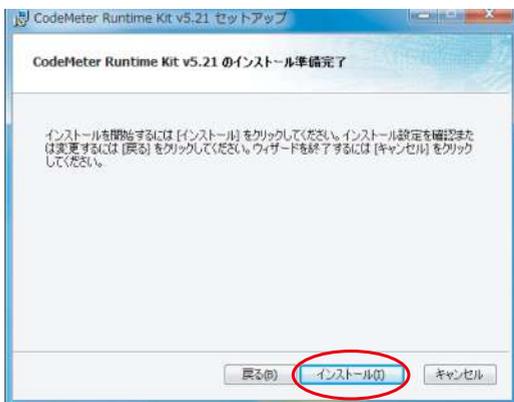
[次へ(N)] ボタンをクリックして下さい。

[インストール(I)] ボタンをクリックして下さい。



(5) インストール前内容確認

[インストール(I)] ボタンをクリックして下さい。



(6) インストール状態確認

各作業の経過が表示されますので処理が終了する迄しばらくお待ちください。



(7) CodeMeter ランタイムキットの

インストール

CodeMeter ランタイムキットの
インストール完了です。

[完了(F)] ボタンをクリックして下さい。



(8) プロテクトの装着

CodeMeter ランタイムキットインストール後、
USB ポートにプロテクトを差し込んで下さい。
(装着後に赤色→緑色と点灯し、消灯しますが、
消灯状態で正常です。)これで Code Meter ラン
タイムキットのインストール作業は完了です。



▶ 2.5.2 SOGO 設定ツールのインストール

(1) セットアップの開始

右の画面が表示されます。

【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(2) ソフトウェア使用許諾契約書

右の画面が表示されます。

使用許諾契約書の内容をご確認の上

【同意します】にチェックを付けて

【次へ(N)】ボタンをクリックして

下さい。



(3) インストール先の選択

右の画面が表示されます。

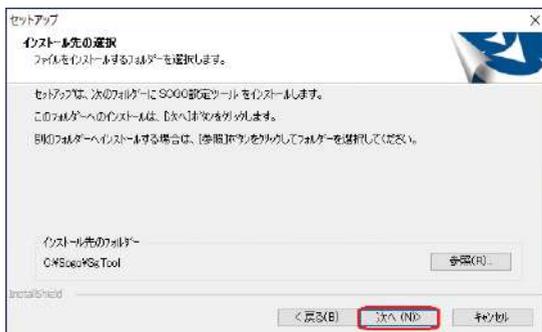
インストール先を変更するには

【参照(R)...】ボタンで変更する事が

できますが、ここではそのままの

インストール先フォルダで説明します。

【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(4) インストールの確認・開始

右の画面が表示されます。

【次へ (N)】 ボタンをクリックして
下さい。

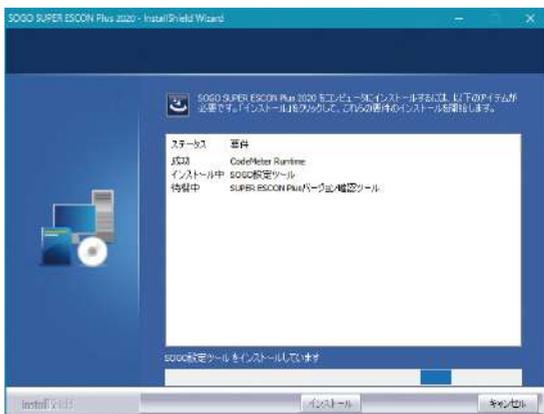
インストールを開始します。



(5) インストール中

右の画面が表示されます。

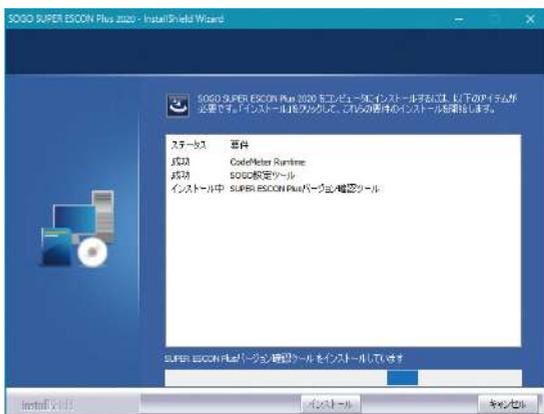
インストールを実行していますので
しばらくお待ち下さい。



(6) インストールの完了

右の画面が表示されます。

「SOGO 設定ツール」のインストール
終了後、「バージョン確認ツール」の
インストールが開始されます。



▶ 2.5.3 バージョン確認ツールのインストール

(1) セットアップの開始

右の画面が表示されます。

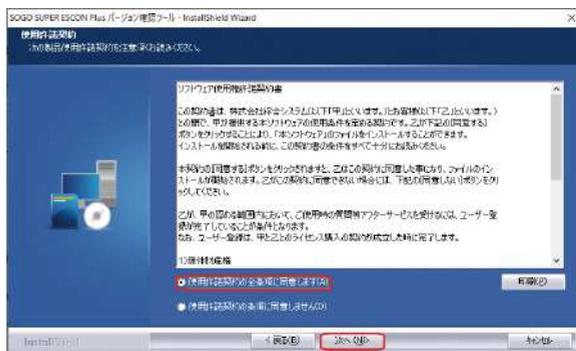
【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(2) ソフトウェア使用許諾契約書

右の画面が表示されます。

使用許諾契約書の内容をご確認の上【同意します】にチェックを付けて【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(3) インストール先の選択

右の画面が表示されます。

インストール先を変更するには【変更(C)...】ボタンで変更する事ができますが、ここではそのままのインストール先フォルダで説明します。【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(4) インストールの確認・開始

右の画面が表示されます。

【インストール】 ボタンをクリックして下さい。

インストールを開始します。



(5) インストールの完了

【完了】 ボタンをクリックして下さい。



▶ 2.5.4 SUPER ESCON Plus ・プログラムのインストール

SUPER ESCON Plus のプログラムをインストールします。

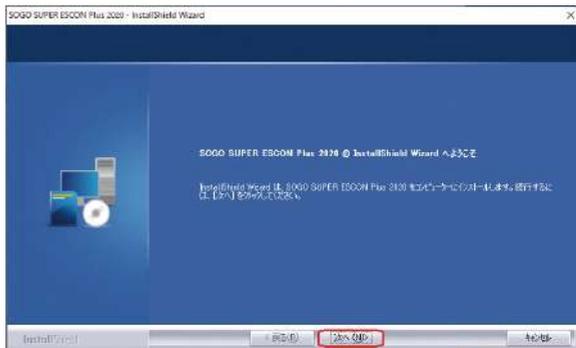
(1) インストールの順序

インストールを行う際には必ず国土交通省を最初にインストールします。(国土交通省版が SUPER ESCON Plus の基本システムとなり、プログラムのインストールと環境設定を行う為です。) 続いてご購入頂いている単価データベースとオプションデータ (基準) 及びオプションプログラムを順次インストールします。

(2) セットアップの開始

右の画面が表示されます。

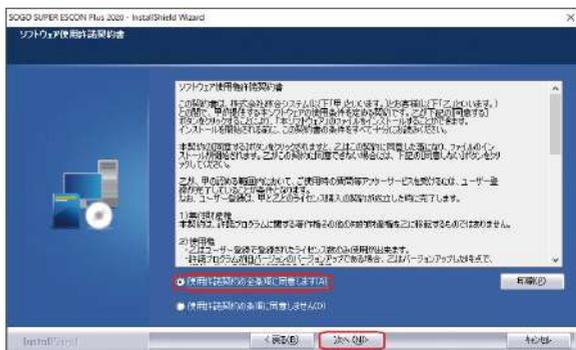
【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(3) ソフトウェア使用許諾契約書

右の画面が表示されます。

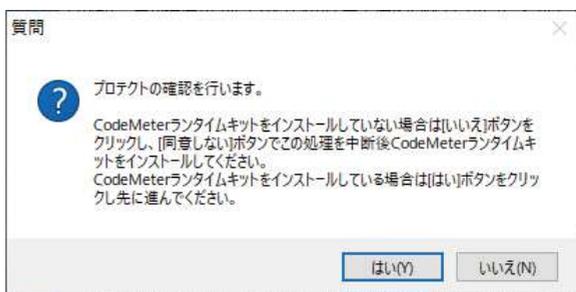
使用許諾契約書の内容をご確認の上【同意します】にチェックを付けて【次へ(N)】ボタンをクリックして下さい。



(4) プロテクトの確認

右の画面が表示されます。

CodeMeter ランタイムキットをインストールしている場合は【はい(Y)】ボタンをクリックし、CodeMeter ランタイムキットをインストールしていない場合は【いいえ(N)】ボタンをクリックし、CodeMeter ランタイムキットをインストールして下さい。



(5) インストール先の選択

右の画面が表示されます。

インストール先フォルダを変更するには【変更 (C)...】ボタンで変更する事ができますが、ここではそのままのインストール先フォルダで説明します。【次へ (N)】ボタンをクリックして下さい。



(6) インストールの確認

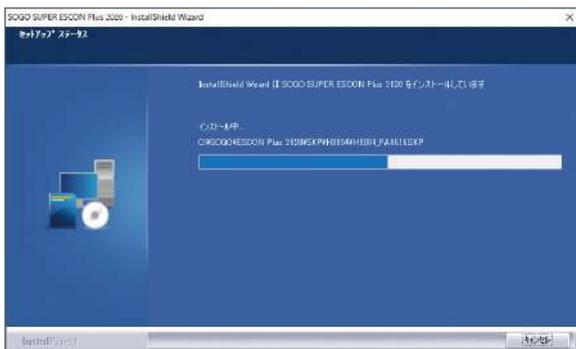
右の画面が表示されます。

【次へ (N)】ボタンをクリックして下さい。



(7) インストールが開始します。

インストールの進捗状況を示すダイアログボックスにより、インストールの進み具合が確認できます。



(8) インストールの完了

【完了】 ボタンをクリックして下さい。



(9) アイコン

インストールが完了するとデスクトップにアイコンが作成されます。アイコンがうまく表示されない場合は、コンピュータを再起動すると正常に表示されます。



(10) コンピューター再起動

[スタート]メニューより[再起動] ボタンをクリックして下さい。



2.6 ネットワークサーバーの起動は、LAN 環境で CodeMeter の認証を行う場合のみ必要です。

▶ 2.6 ネットワークサーバーの起動

本章はネットワーク経由で CM-Stick を参照し、P10 における PC3 相当機での設定です。
スタンドアロン環境、PC2、PC4 相当機では不要です。

(1) [CodeMeter コントロールセンター] の起動

[スタート]メニューより

[CodeMeter]-[CodeMeter Control Center] をクリックします。



(2) [Web アドミン] の起動

コードメータコントロールセンターが起動しましたら、[Web アドミン] ボタンをクリックして下さい。



(3) 起動画面

既定のブラウザを介して起動します。

起動すると、右記画面を表示します([コンテナ]-[すべてのコンテナ]-[CMスティック名(番号)])。現在接続されている CM-Stick を表示します。文字が正しく表示されない場合、表示文字のエンコードを [日本語 (EUC)] へ切り替えてください。



操作

Internet Explorer の場合：
[表示(V)] = [エンコード(D)]
で切り替えることができます。

(4) サーバアクセスへ切り替え

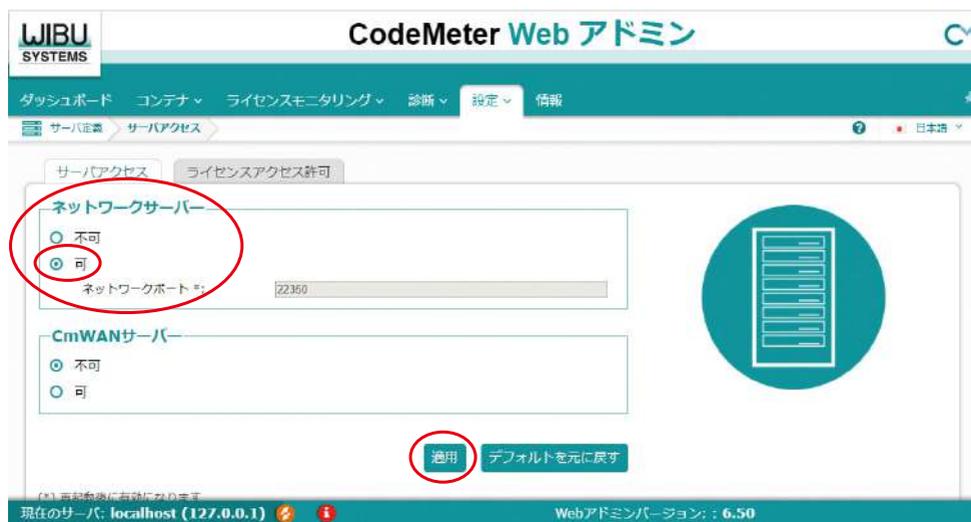
[設定]-[サーバー]-[サーバアクセス]に切り替えます。



(5) ネットワークサーバーの設定

[ネットワークサーバー]で[可]を選択し、[適用]ボタンをクリックします。

以上でP10におけるPC3相当機での設定は終了です。



3. 導入後のメンテナンス他

▶ 3.1 製品またはライセンスを追加された場合

製品やライセンスを追加する場合、それぞれの環境に応じて以下の設定が必要となります。

	スタンドアロン環境(PC1)	LAN 環境	
		CM-Stick を接続している パソコン(サーバー) (PC3)	CM-Stick を接続していない パソコン(PC2, PC4)
プロテクト情報の更新	○	○	—

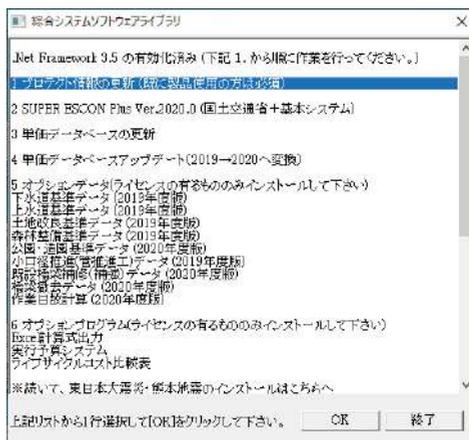
(PC1 ~ 4 については P10 参照)

▶ 3.1.1 プロテクト情報の更新

今回追加、更新されたプログラムのプロテクト情報を CM-Stick に書き込みます。

(1) CodeMeter 用更新プログラムの起動

製品 CD を挿入し、「1. プロテクト情報の更新(既に製品使用の方は必須)」を選択し、OK ボタンを押します。



(2) 更新処理の完了

「更新が完了しました。対象のソフトをインストールしてください。」とメッセージが表示されれば、プロテクトキー（CM-Stick）の更新が正常完了です。追加されたライセンスの製品をインストールして下さい。



(3) エラーメッセージ

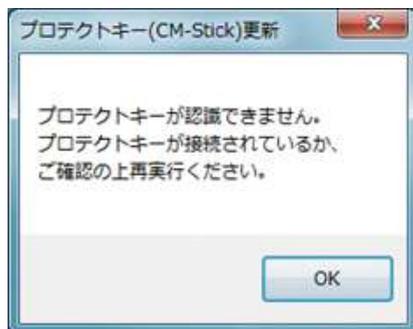
「更新ファイルは適用済みでした。対象のソフトをインストールしてください。」とメッセージが表示された場合

➡既に更新ファイルは適用済みです。
追加されたライセンス製品をインストールして下さい。



「プロテクトキーが認識できません。プロテクトキーが接続されているかご確認の上再度実行ください。」とメッセージが表示された場合

➡プロテクトキーをパソコン本体の USB ポートに接続してから「1. プロテクト情報の更新」を再度実行してください。



その他のエラーやご不明点等は **サポートセンター (0120-449-380)** へご連絡ください。

▶ 3.2 アンインストールの方法

注意) アンインストール前に必ずデータベースのバックアップを行って下さい。
アンインストールはプログラム及びデータベースをすべて削除します。

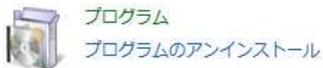
(1) [コントロールパネル]

検索ボックスにコントロールパネルと入力して下さい。



(2) [プログラムのアンインストール]

カテゴリ表示の場合[プログラムのアンインストール]をクリック。アイコン表示の場合は[プログラムと機能]をクリック。



(3) [削除プログラム]

削除するプログラムを選択し [アンインストール] をクリック。



SOGO SUPER ESCON Plus H27

(4) プログラム削除のメッセージ

右記メッセージが表示されれば、プログラムの削除は終了です。



注意) (1) ~ (4) の作業が完了したら
「ESCON Plus ○○○○」フォルダをエクスプローラ等で削除して下さい。
(フォルダは C : ¥SOGO の中にございます。)

※フォルダ名称の末尾部分はご利用年度により異なります。

(5) コンピューターの再起動

[スタート]メニューより[電源ボタン



▶ 3.3 新年度版リリース時の作業について

本節では、新年度版リリース時の作業について解説します。

(1) 製品の内容

1) メディア

新年度版リリース時の提供メディアは製品 CD となり、プロテクトキー（CM-Stick）のご提供はございません。

製品 CD は国土交通省土木工事積算基準の最新版が入っています。その他の基準をご購入されていて、製品 CD に該当基準が無い場合、以後の基準の新年度版については、バージョン確認ツールからのダウンロードでのご提供となります。

適用年度内にダウンロードしていただきますようお願いいたします。新年度版に移行した際には旧年度版のご提供は終了させていただきますので予めご了承願います。

(2) その他基準の新年度版の入手

1) バージョン確認ツール

バージョン確認ツールの画面下側で新年度版やデータ修正版を公開しています。



下記記号マーク(MK)も元にも必要なアップデートをダウンロード下さい。(ライセンスの無い方は実行出来ません) [総合システム\(www.socanet.co.jp\)](http://www.socanet.co.jp)

未適用マークのABC版、赤本→プログラム、修正データ、年度改訂→修正データ)に更新して下さい。

基準	ファイル名	アップデート手引書	公開日	MK	備考
国土交通	ESP*2019AksUpdate.exe(5,932.7KB)	ESP2019AksUp.pdf(439KB)	2019.11.28	G	2019年度赤本
上水道	ESP-Up2019-JyoM1.exe(5,394KB)		2019.11.18	J	修正データ年度改訂版適用必須)
下水道(小口)	ESP-Up2019-Syo01.exe(5,396KB)		2020.01.16	K	修正データ年度改訂版適用必須)
国土交通	ESP-Up2019-KokB.exe(51,275KB)		2020.04.30	H	修正データプログラム(赤本適用必須)2020年4月版施工対応
森林	ESP-Up2019-Nwr03.exe(5,743KB)		2020.04.27	I	修正データ2020年4月版施工対応

旧版については当社ホームページからダウンロードが可能です。
東日本大震災(岩手県、宮城県、福島県)、熊本地震、及び広島豪雨で適用する製品を公開しています。

終了

(3) プログラムのインストール

1) インストールするもの

製品 CD からご購入の基準のみインストールを必要とします。

※新年度版のインストールでは、前年度版の SUPER ESCON Plus がインストールされている必要があります。

2) 初回導入時との違い

初回導入時はプロテクトキーの確認のみですが、新年度版対応時にはプロテクトキー (CM-Stick) への新しい年度情報の登録作業が発生します。

▶ 3.4 プロテクトキー関連のプログラムについて

▶ 3.4.1 Web アドミン

CM-Stick に登録されているプログラムのライセンスやネットワーク上でライセンスの使用状況を確認する為に使用します。

(1) [CodeMeter コントロールセンター] の起動

[スタート]メニューより

[CodeMeter]-[CodeMeter Control Center] をクリックします。

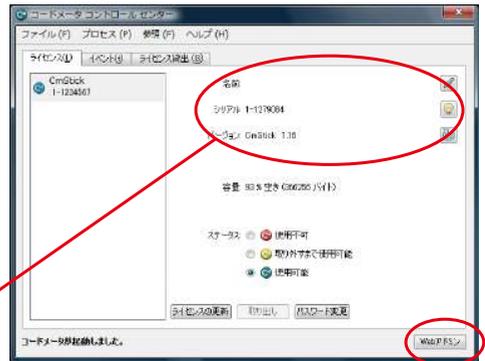


(2) [Web アドミン] の起動

コードメータコントロールセンターが起動しましたら、[Web アドミン] ボタンをクリックして下さい。

P10 における PC2、PC4 (CM-Stick 非接続 PC) の場合、下記のような表示になります。

利用可能なコードメータライセンス情報がありません。CM-Stick または CM-Act のライセンスが見つかりません。



Web アドミン

(3) 起動画面

既定のブラウザを介して起動します。

起動すると、右記画面を表示します ([コンテナ] - [すべてのコンテナ] - [CMスティック名 (番号)])。現在接続されている CM-Stick を表示します。



文字が正しく表示されない場合、表示文字のエンコードを [日本語 (EUC)] へ切り替えてください。

操作

Internet Explorer の場合：
[表示 (V)] = [エンコード (D)]
で切り替えることができます。

P10 における PC2、PC4 (CM-Stick 非接続 PC) の場合、右記のような表示になります。P10 における PC1、PC3 の場合は (4) へお進み下さい。

P10 における PC2、PC4 (CM-Stick 非接続 PC) で CM-Stick の内容を確認するには、最初の状態から [ダッシュボード] に切り替えます。



右記画面表示後、画面左下の [現在のサーバ] をクリックします。

現在のサーバ: localhost (127.0.0.1)



サーバー名 (IP アドレス) のリストが表示されます。P10のPC3相当を選択し、[適用] ボタンをクリックします。



(4) 登録内容確認

現在、CM-Stickに登録されている内容を確認するには、[コンテンツ]-[すべてのコンテンツ]-[CMスティック名(番号)]に切り替えます。CM-Stickに登録されているプログラムの一覧が表示されます。



下記 (5) 以降はネットワーク経由で CM-Stick を参照している場合の設定です。

(5) 使用者確認

ネットワーク経由で現在起動中(ライセンス数を消費している)のプログラムを確認するには、[ライセンスモニタリング]に切り替えます。

使用済ライセンス数は[使用中]列に表現され、残使用可能ライセンス数は[利用可能]列に表現されます。

プロダクトコード	名前	ファイバーマッ プ	ネットワークカウ ター	使用中	利用可能
40115	SUPER ESCON Plus H27	-	1	0	1
40116	SUPER ESCON Plus H28	-	1	0	1
40117	SUPER ESCON Plus H29	-	1	0	1
40118	SUPER ESCON Plus H30	-	1	0	1
42115	SUPER ESCON Plus H27 オプション	0x1ff	1	0	1
42116	SUPER ESCON Plus H28 オプション	0x1ff	1	0	1
42117	SUPER ESCON Plus H29 オプション	0x1ff	1	0	1
42118	SUPER ESCON Plus H30 オプション	0x1ff	1	0	1

下記の例では上段がプログラム起動前の状態で、
下段がプログラム起動後の状態です。

40118	SUPER ESCON Plus H30	-	1	0	1
-------	----------------------	---	---	---	---

40118	SUPER ESCON Plus H30	-	1	1	0
-------	----------------------	---	---	---	---

(6) CM-Stick 接続 PC 選択

通常本設定は必要ありません。P10 における PC2、PC4 (CM-Stick 非接続 PC) からネットワーク経由で CM-Stick 接続 PC を特定するには、[設定]-[標準]-[サーバー検索リスト]をクリックします。



[新しいサーバーの追加]をクリックします。



入力ボックスにサーバー名を入力し、
[追加]をクリックします。



入力した名称がサーバー検索リストへ追加され、
[適用]ボタンをクリックします。



[新しいサーバーの追加] ボタンクリック後にブラウザ側で下記のようなメッセージが表示される場合があります。

この Web サイトはスクリプト化されたウィンドウを使用して情報を伝達しています。この Web サイトを信頼している場合、ここをクリックして、スクリプト化されたウィンドウを許可してください...

[許可]をクリック後、再度[新しいサーバーの追加]ボタンをクリックします。



▶ 3.4.2 WibuCmRaC ファイルの作成

製品やライセンスを追加した際に、CM-Stick の更新が必要になります。

通常は CodeMeter 用更新プログラムにて更新作業を行います。何らかの原因でエラーメッセージが表示される場合があります。

その場合、お客様の CM-Stick の内容を確認する為に、WibuCmRaC ファイル(コンテキストファイル)が必要となります。ここでは、そのファイルの作成方法をご説明いたします。

※注意 パソコンに CM-Stick が複数装着されている場合、対象の CM-Stick 以外はパソコンから取り外して下さい。(他社製品のプロテクトはそのまま結構です)

(1) 「SOGO 設定ツール」の起動

SOGO 設定ツールを起動します。

デスクトップ上のアイコンかスタートボタンの SOGO システムソフトライブラリから起動して下さい。



(2) コンテキストファイル作成

右の画面が表示されます。

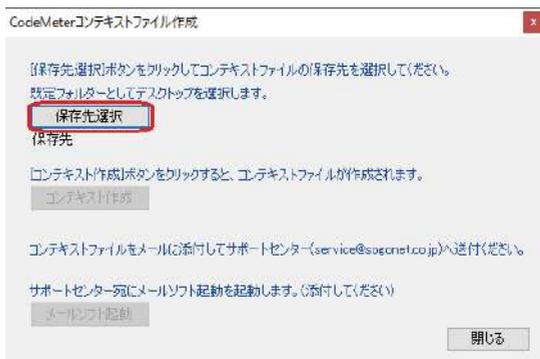
【コンテキストファイル作成】ボタンをクリックして下さい。



(3) 保存先の選択

右の画面が表示されます。

【保存先の選択】 ボタンをクリックして下さい。



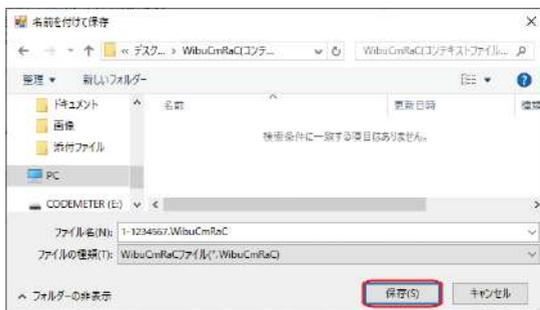
(4) 名前を付けて保存

右の画面が表示されます。

コンテキストファイルを保存する先を指定して下さい。

ファイル名は変更しないで下さい。

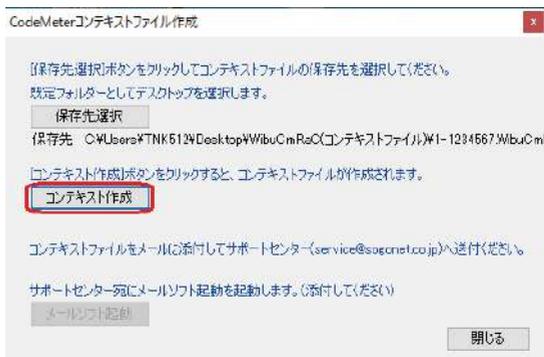
【保存(S)】 ボタンをクリックして下さい。



(5) コンテキスト作成

右の画面が表示されます。

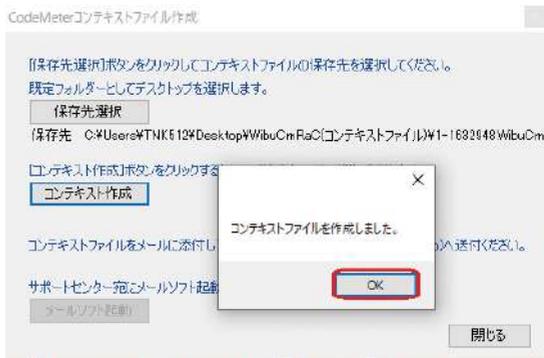
【コンテキスト作成】 ボタンをクリックして下さい。



(6) コンテキスト作成確認

右の画面が表示されましたら

【OK】 ボタンをクリックして下さい。



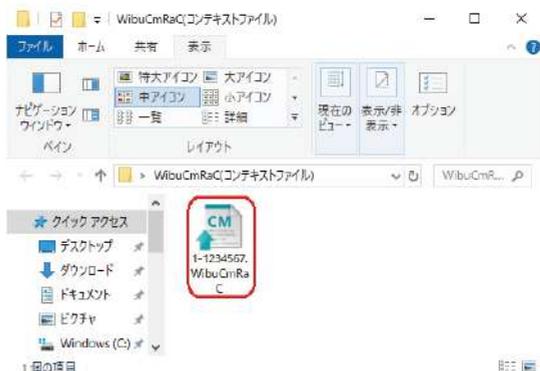
(7) コンテキストファイルの送信

作成したコンテキストファイルを
当社へメールでお送り下さい。

【サポートセンター】

Mail service@sogonet.co.jp

※保守会員様は会員証記載の
メールアドレスへお送り下さい。



▶ 3.5 マニュアルについて

マニュアル（操作方法）については PDF ファイルとなっております。

注1）Acrobat Reader などの PDF 文書閲覧ソフトが必要となります。

SUPER ESCON Plus を起動後メニューのヘルプ - マニュアルを選択するとインストールされているマニュアル（PDF ファイル）にリンク起動し、画面上で確認できます。

また製品 CD 内にも含まれておりますので製品 CD を光学ドライブに挿入し、エクスプローラー等からマニュアルファイル（PDF ファイル）を開くことも可能です。

例：SUPER ESCON Plus を起動後メニューのヘルプ - マニュアル

